

令和 7 年 5 月 19 日

PTA 会員の皆様

さいたま市立木崎小学校

PTA 会長 山下 裕之

令和 7 年度 PTA 定期総会（書面総会）

質疑応答へのご回答

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校 PTA 活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたびは、PTA 総会の質疑応答フォームに貴重なご意見・ご質問をお寄せいただき、ありがとうございました。以下にご質問への回答を記載させていただきますので、ご確認いただけますと幸いです。

[質疑 1]

① 楽しみにしておりました「先生特集号の広報きざき」は継続しますか？廃止となったのであれば、その旨ご案内をいただけますと助かります。

② ふれあい祭りにつきまして、ボランティア希望者が一定数に満たない場合は開催中止となる可能性がございますか？その場合、中止の可否はいつ頃ご判断いただくご予定でしょうか。

③ 卒業記念品に関しまして、担当ボランティアが集まらなかった場合は記念品自体がなくなるという認識でよろしいでしょうか。

本年度は実施されそうですが、来年度以降に記念品が提供されないことがあるとすれば、年度ごとの不公平感が生じる懸念がございます。

また、仮に記念品を廃止されるご予定がある場合は、その決定時期についても事前にご周知いただけるとありがたく存じます。

あわせて、記念品は 6 年間積み立てた資金をもとに贈られると伺っておりますため、今後記念品が廃止される場合には、会費の見直しについてもご検討をお願い申し上げます。

[回答]

① 広報紙に関して

ご質問いただき、ありがとうございます。

ご質問いただきました「先生特集号」につきましては、広報委員会の廃止に伴い、令和 7 年度から発行を終了することとなりました。

広報委員会の廃止につきましては、PTA 活動の見直しの一環として、保護者の皆さまのご負担軽減と時代に即した情報発信の方法へ移行する目的で決定されたものであり、すでに PTA の公式 LINE やホームページにてご案内しております。

「先生特集号」を楽しみにして下さっていた皆さまには誠に心苦しく存じますが、今後は PTA の公式 LINE やホームページ等を通じて、必要な情報の発信を継続してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

② ふれあいまつりに関して

ふれあいまつりにつきましては、今年度は開催する予定で準備を進めております。

なお、ボランティアのご協力については、例年多くの方々のお力添えによって成り立っており、本年度も一定数のご参加が必要となっております。万が一、ボランティア希望者が必要数に満たない場合は、内容や規模を一部縮小するなどの対応を検討いたしますが、現時点では中止の予定はございません。

ご協力をお願いや募集については、引き続きご案内させていただきますので、可能な範囲でご協力いただけますと幸いです。今後とも子どもたちにとって楽しい思い出となるよう、保護者の皆さまとともに準備を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ボランティアに関しましては、今年度より始動いたしますので、未知数ではありますが、今年度の反省点を来年度以降に活かしたいと考えています。

③ 卒業記念品に関して

本年度の卒業記念品は、担当のボランティアの皆さまのご協力により、例年通り実施する予定で準備を進めております。

また、来年度以降については、担当ボランティアが集まらなかった場合でも、PTA 本部で引き受ける体制を整えておりますので、現時点では記念品を廃止する予定はございません。

なお、卒業記念品は積立金をもとに送られるものではなく、その都度の PTA 予算の中で準備しております。今後、記念品の提供に変更が生じた際には、保護者の皆さまに公平感を損なわぬよう十分配慮し、適宜情報を共有いたします。

皆さまのご意見を大切にしながら、子どもたちにとって思い出に残る卒業式となるよう努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

[質疑 2]

子供会補助金を廃止する経緯と理由をお伺いしたいです。PTA 会員への賛否を得ずに一方的に廃止する予算案に疑問を感じます。

[回答]

ご質問いただき、ありがとうございます。

補助金の廃止につきましては、昨年度より第一社協様からの補助金が打ち切られたことに伴い、地域ごとの支援状況に差が生じる結果となりました。特に、当地域には子供会が存在しないことを理由に、第一社協様から補助金が打ち切られ、今年度からは第二社協様も同様の対応となっております。また、各自治会においても、補助金を受け取れている地域とそうでない地域があり、こうした支援のばらつきが公平性に欠けるという課題を抱えることになりました。

さらに、近隣小学校においても、同様の理由から補助金を見直す動きが広がっており、すでに廃止されている学校も複数ある状況です。こうした地域全体の変化を踏まえるとともに、今後の地域との関係性や、活動の自立性といった観点も加味しながら、本部内で慎重に協議を重ねた結果、本校においても補助金制度の見直しに至った次第です。

なお、本件に関しては、PTA 会員の皆さまへのご説明や意見を伺う機会が不十分であった点につきまして、本部として真摯に受け止めております。今後はより一層、丁寧な情報共有と合意形成を心がけてまいります。

引き続き、子どもたちの健やかな成長のため、会員の皆さまと協力しながら PTA 活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上、質疑応答へのご回答とさせていただきます。

今後とも木崎小学校 PTA 活動に皆様のご理解・ご協力を承りますよう何卒よろしくお願い致します。



[PTA 本部]

URL: <http://kizakipta.com>

Mail: kizakipta@gmail.com